



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.52

令和6年1月9日

文責：校長 伊藤孝行

新年あけましておめでとうございます。

1月1日の能登半島地震は、東日本大震災を思い起こされるような驚きでした。

宮城小は地震の影響はありませんでしたが、それぞれのご家庭ではいかがでしたでしょうか。

さて、今年の干支は「甲（きのえ）辰（たつ）」です。干支というと、下のイラストのような十二支を思い浮かべますが、正式には十二支と「**甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸**」を組み合わせたものを「**干支（十干十二支）**」と言います。

歴史に登場する「戊辰戦争」や「壬申の乱」などは、十干十二支で年代を表しています。



では、「**甲辰**」は、どんな年を表しているのでしょうか？甲辰＝植物が形になる成長するという意味があり、新しいことを始めるには縁起の良い年とされています。

3学期も子どもたちの挑戦と成長を教職員一同で応援してまいりたいと思います。

始業式で子どもたちにお話したこと。

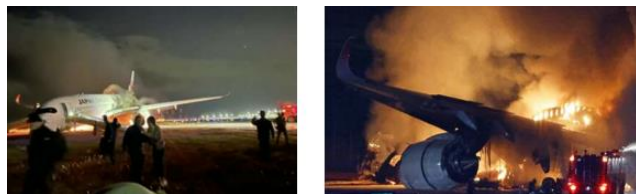
- ① 今年の干支「甲辰」について
年男、年女にあたる人が4人いること。
- ② 冬休みの生活の振り返り
規則正しい生活や家のお手伝い、正しいお金の使い方、病気の予防などができましたか。
- ③ 3学期について
3学期は51日間というとても短い学期ですが、1年のまとめをする大切な学期であり、特に6年生は、小学校生活のまとめと卒業の準備をしなければならないということ。
- ④ 能登半島地震と羽田空港事故について
1月1日（月）16時10分、石川県能登地方

に震度7、マグニチュード7.6という巨大地震が発生し、その後、津波や火災も起こり大きな被害が出てしまいました。



寒さの中、家が壊れた人やけがをした人、水や食料が不十分な中で避難所で暮らしている人が今でも大勢います。

1月2日（火）には、羽田空港で飛行機事故が起こり、亡くなった人やけがをした人が出ました。



燃えているジェット機には379人もの人に乗っていましたが、全員避難することができました。

CAさんの誘導もあったことと思いますが、子どもたちから避難訓練をしている人が大勢いたことも避難成功の理由の一つです。

子どもたちには、能登半島地震と羽田空港事故のような大きな災害や事故は「いつ・どこで・何が」起こるかは、誰にもわからないので、備えることの大切さについて話しました。また、能登半島地震では、不便な暮らしをしている人が大勢いるので、みんなのできることを考えてほしいと話しました。

郡山市より子どもたちへ給食費の補助

物価の値上がりは、2024年になっても止まりません。子どもたちの給食の食材や調理用の油についても値上げが続く厳しい状況が続いていました。そんな中、郡山市より3学期分の給食費補助として、小学生一人当たり1000円、中学生一人当たり1250円の補助金交付が決まりました。

この補助金は、子どもたちのために有効に使い給食内容の充実に努めます。